

台風災害を振り返る



9月定例会

10月臨時議会

11月各種委員会

・経済常任委員会

・総務常任委員会

・港湾空港等整備促進特別委員会

にいじまむら

議会 だより



しきね^{そうとう}想島会による 浜清掃

表紙は語る

しきね想島会は、昨年11月で発足5周年となりました。「できることを、できるときに、できるひとで」をコンセプトに、自分たちで楽しみながら地域に貢献できればと活動しています。会員数は、宮川純団長以下25名。清掃活動などには会員の子供たちも参加していますが、地域の方々にも無理のない範囲で参加いただきたいとのことです。主な活動内容は、①季節限定の「みに博物館」・資料館の設営・管理 ②海浜清掃等 ③地域イベント参加（屋台出店、黒潮戦隊シキネイジャーに扮しての舞台出演など）です。

「梅一輪、一輪ほどの暖かさ」ではありませんが、「ゴミ1つ、拾って美し新島村」となるよう、筆者も心がけたいと思います。

文・写真：前田 泉

- 2 台風災害を振り返る
- 10 視察レポート
- 11 議長の四季報
- 12 スピーカーズコーナー
- 12 編集後記

台風災害を振り返る

令和元年の台風15号・

19号により被災された住民の皆様におかれましては、新島村議会一同心より

お見舞い申し上げます。

これまで島民の誰もが経験したことのない未曾有の災害に、私たち議員も戸惑い、なかなか進まない災害復旧にもどかしさを感じました。

今回の議会だよりでは、台風災害時における議員の活動や、村としての備えについて振り返りをしたいと思います。今後起こりうる地球規模の自然災害に備えるべく、皆様のご意見などもいただければと思います。

9月定例会は予定通りにできたのか？

台風15号・19号の被害に際しまして、議会運営も変則的になりました。当初、9月定例会は9月10日開会、13日閉会の予定でしたが、開会直前の8日・9日に通過した台風15号による被害の大きさを受け、10日開会直後に休会、翌日再開に変更となりました。さらに本村地区の停電・断水が長引いたため再開が延期され、13日13時からようやく再開となりました。

台風被害の甚大さから、議員の中にも審議の再開自

体を疑問視する意見もありました。しかし補正予算の決定など、行政の諸業務がこの日を最終締め切りとしていたものもあり、駆け足ながら審議を進めることとし、13日のみで審議を終了しました。

日程短縮に伴い、議員7名による計16問の一般質問が取りやめとなる結果となりました。短時間での審議については賛否両論あり、今後の検討課題としていく予定です。

災害中に議員はどんなことをしたのか？

各議員が村内の被災状況を視察し、住民の要望などの聞き取り情報を取りまとめました。その中で冷蔵貯蔵施設の冷却水タンクが落下し、冷蔵機能が故障する被害が発生したことが判明し、東京都に緊急対策として冷蔵コンテナの輸送を要望しました。

一方、視察のため来島された大臣や知事、議員の対応・案内を行い、被害状況について情報共有を行いました。また、島外から「支援したい」という要望が多かったことから、ふるさと納税制度を利用した義援金の受け入れを総務課に提案しました。当日は土曜日でしたが、早急に対応していただき、窓口がすぐに開設されました。

《台風通過と議会の流れ》

9月8日	台風15号通過
9日	
10日	災害対応により定例会休会
11日	
12日	
13日	定例会開催（短時間審議）
11月12日	台風19号通過
25日	臨時議会開催（災害復旧補正予算）
11月25日	各委員会（災害被害復旧方針情報共有）



▲多くの義援金が寄せられたふるさと納税

さらに企画調整室とSNS運用についての意見交換を行い、災害時に強いツイッターを積極的に活用することを提案。新島村防災情報ツイッターが頻繁に更新されるようになったことで、最新情報が円滑に共有されるようになりました。



▲村長室で来島された方々に被害状況を説明する新島村議会議員

設置された冷凍コンテナ前で被害状況を説明する新島村議会議員



災害時の議員の役割とは？

今回の台風災害時には、本村・若郷・式根島の地区別をはじめ、得意とする分野、所属政党に応じて、議員それぞれが災害対応を行いました。また島外からの被害視察の受け入れや、その際の陳情などは議員一同で対応しました（下記リスト参照）。

議会においては、総務常任委員会を中心に役場総務課長も交え、災害時に災害対策本部などに議員がどのように関与すべきか話し合いました。先の議員視察で訪問した安芸市防災センターでは、議員が災害対策本

部に入ると指揮系統が乱れることがあり、望ましくないと判断した例もあるようです。新島村ではどうすべきなのか、現時点で大まかに以下のような共通見解に至りました。

台風被害視察に 来島された方々

9/13 共産党 参議院議員
山添 拓氏

9/15 立憲民主党 参議院議員
塩村あやか氏

東京都議会議員 自民党
三宅正彦氏
防災担当大臣
武田良太氏（村で対応）

9/18 東京都知事
小池百合子氏（村で対応）
衆議院議員
松原 仁氏（対応職員2名）

9/20 東京都議会議員 都民ファースト
もり愛氏
米川大二郎氏

渋谷区文教委員の皆様も、渋谷青年センターの視察を合わせて来島くださいました。

お心遣いありがとうございました。

災害対策本部を見守り 議員同士で情報共有

新島村において、議員は災害対策の指揮系統に無理に割り込まないことを基本姿勢とします。ただし災害対策本部へ最新情報を収集に行くことは非常に大事。対策本部の運営を見守りつつ、議員全員で被災箇所の視察を行うなど、議員内で情報を共有できる体制づくりを進めていきます。

被害状況や課題をまとめ 解決策を模索

災害時において、行政は災害対策の実務で多忙になるため、議員が自らの足で情報収集を行い、住民の声・産業団体の声を聞いて、気づいた課題などをまとめ、共有していきます。

また国会議員・都議会議員などの被災視察に対応して意見交換を行うのは、議員ならではの活動です。被災状況をまとめた資料などを来島者に提出し、効果的な情報共有と要望を行っていきます。

それと同時に、議員それぞれの政党活動を通じて要望・請願を行うことで、必要な対策を後押しすることも重要だと考えます。

台風対応と今後の動き

9月13日の定例会から11月25日の常任委員会までの審議内容をまとめました。

(一部審議中のものや、変更されたものもあります)

ライフライン

水道・水

台風で何が起ったか？

ライフラインとして人命に直結する電気と水が、台風15号通過後は地域によっては最大3日間にわたって供給されなかった。農業用水は停電により各配水池が空となり、給水ができない状態に陥った。

村でどんな対応をとったか？

飲料用ペットボトルを各家庭に配布したほか、ポリタンクによる雑排水の配布を実施。高齢者の住宅には

民政課の担当が足を運んで個別対応し、老人ホームへの給水は防衛省や東京都水道局の給水車によって行われた。こうした台風15号での教訓を生かし、台風19号接近時にはポリタンクや風呂への貯水や飲料水をストックしてもらおうなど、事前に被害を想定しながら住民に周知することができた。

今後の動き

農業用水に関しては復旧が遅れているが、地下の農水管が倒木の根によって破損したことが原因となっている。地下農水管の配置を正確に把握できていないことや、形状が複雑で漏水箇所を特定・対処しづらかったことも断水長期化につなが

がった。電気についても東京電力ほかの各関係機関と協力しながら早急な復旧、住民への支援ができるよう検討していく。

光回線

台風で何が起ったか？

現代社会において必要不可欠なライフラインとなっている光回線だが、台風通過時より通信障害が発生し、役場の諸業務がストップするなど大きな影響が出た。台風15号では島内をめぐる光回線の接合部の破損が原因、19号では大島―三宅

島間で海底ケーブルの断線が原因。

村でどんな対応をとったか？

東京―八丈島―三宅島間ループへの切り替え工事を行うことで、短期間での回線復旧が実現した。

今後の動き

海底ケーブルの利島―新島間ループが完成すれば、今後は回線が安定化するとみられるが、島内網に被害を受けた場合の対処については、風害だけでなく火災なども想定して修繕が早く済む体制を整えていくよう、NTTと協議していく予定。

情報発信

防災無線

台風で何が起こったか？

新島村では災害時に有効活用されている防災無線だが、暴風の影響で室外機や屋外のアンテナが折れたり、防災無線が聴きづらい箇所が出たりするなどの被害が起きた。また霞山の中継所、式根島のヘリポートは施設に損壊が発生し、特に霞山は発信タワーが暴風の影響で倒れ、今も無線が入らない状態が続いている。

村でどんな対応をとったか？

早めの復旧を目指して対応している。

今後の動き

今回の台風では各施設で設計時の想定を超えた風が吹いた。自然災害が拡大していく中、今後は台風も巨大化していくという考えのもと、コンサルを含めて設計段階で見直し・検討していく方針。また防災無線が聴きづらい箇所についても、調査のうえ対応していく予定。

SNS

台風で何が起こったか？

災害時では、携帯電話からできるSNSでの情報発信が重要視されている。東日本大震災でもSNSが有益だったという結果がある。今回の台風だけでなく、ゴールデンウィーク直前に発生した光回線不通事故時においても、新島・式根島の両観光協会が被害状況・復旧状況・宿の受け入れ状況などSNSできめ細かな発信を行った。

村でどんな対応をとったか？

新島村ではツイッターで防災情報を発信する「新島村防災情報」というアカウントを稼働させているが、台風15号通過直後は災害対応に時間がかかり、なかなか思うように発信できなかった。これを受けて体制を見直し、台風19号においては新島防災情報ツイッターを通じて頻繁に災害情報などの情報発信が行われた。

今後の動き

観光協会の発信内容については、役場と相談のうえ決定している。新島村防災情報ツイッターについても、今後調整しながら活用していく方針。



※SNSとは、インターネットを通じた情報発信・共有サービスのこと。

産業

農業

台風で何が起ったか？

農業施設やふれあい農園、ガラス温室が破損。認定農業者の被害は19件、ハウス被害は61棟にのぼった。サツマイモ・里芋・トマト・レザーファン・明日葉・唐辛子などで作物被害が発生し、一般農家でも多数の被害を受けた。

村でどんな対応をとったか？

商工会が集計したアンケートや組合からの聞き取りにて、村内事業者の被害状

況を確認した。

今後の動き

台風15号は農業に関して激甚災害指定を受けた。

水産業

台風で何が起ったか？

製氷貯水冷凍冷蔵庫および普及センターに被害が発生。漁船や備品については11隻に被害が及んだ。

村でどんな対応をとったか？

商工会が集計したアンケートや組合からの聞き取りにて、村内事業者の被害状況を確認。

今後の動き

船舶や備品については保険対応する組合員が多いとのこと。製氷貯水冷凍冷蔵庫および普及センターは修理が終了しており、ブラインポンプの交換と砕水タワー撤去を補助事業で実施。令和2年度に製氷貯水施設の大規模改修事業が実施される計画。



▲台風の突風により横倒しになった漁船(若郷漁港)



▲ビニールが破け骨組みも破損してしまったハウス
ハウス内の作物にも被害

観光商工業

台風で何が起ったか？

新島ではスポーツ広場、ガラスアートセンター、湯の浜露天温泉、若郷トブネ港のコンテナハウス（発券施設）に被害が発生。式根島では雅湯、足付温泉、地鉦温泉に大きな被害が発生した。

村でどんな対応をとったか？

商工会が集計したアンケートにて、村内事業者の被害状況を確認。

今後の動き

新島で36件、式根島で48件の被災報告があり、被害額は新島が2億6400万円、

式根島で1億500万円、計84件・3億6900万円の損害となっている。物理的な被害はもちろん機会損失も大き

大規模被害の場所

温泉

台風で何が起ったか？

式根島の温泉施設内に石が大きく入りこみ、脱衣施設や電気施設が破損。壊滅的な状態となり営業を休止せざるをえない事態となった。

村でどんな対応をとったか？

早期の復旧を目指すものの請負業者がなかなか決まらず、復旧作業が非常に困

く、事業者には都と村で利子補給を行い、無利子の災害融資を実施する。

今後の動き

難な立地条件であることなどから、復旧が遅れている状態。

式根島観光の目玉であり、住民の憩いの場でもある雅湯は、自然の中で作った施設のため入口が狭い。そのため重機が入れず、石の撤去作業自体も困難。式根支所の活躍もあり、一部復旧をはたしているが、今後は温泉の位置なども含め検討会などを行い、式根島の方々と相談しながら進めていく予定。



▲建築物が飛び、温泉への入口を塞いでしまっている



▲強い波の力で温泉も通路も石だらけになってしまった「しきね温泉 雅湯」

道路・海岸線

台風で何が起ったか？

羽伏浦村道バイパス線は全長228m、海岸からの高さ7～10mで崩落。村道和田浜線は台風前から崩落があったが、台風後に路肩の崩落など全長436mに被害が発生した。ヘリ下水水道施設は浸透枘・放流渠（ほうりゆうきよ）が損壊、施設の管理道も160m崩落。

村でどんな対応をとったか？

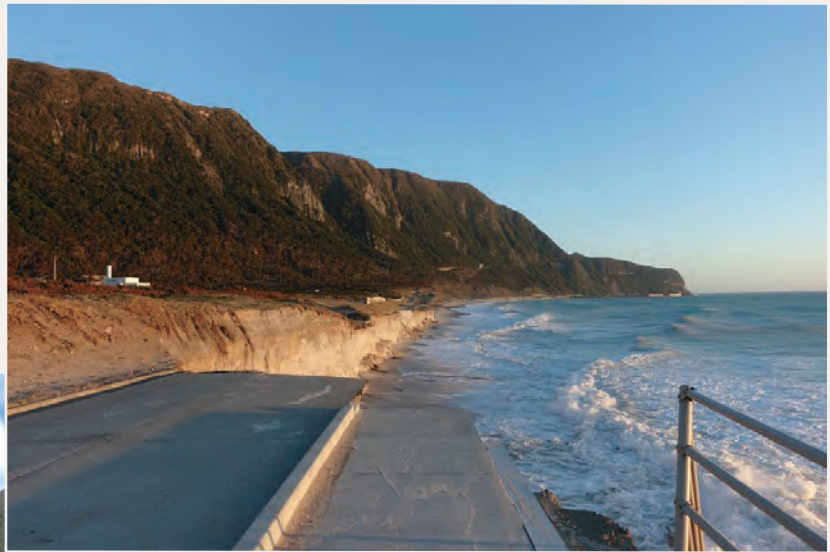
羽伏浦村道は当面通行禁止とし、崩落または崩落の危険性のある舗装盤の撤去作業を行った。今後、災害復旧での村道の付け替えは

しない方針。

村道和田浜線は災害前から入り口から全面通行禁止となっており、災害後も継続。ヘリ下は当面通行止めとしているが、処理水の放流機能は損なわれていないため、周辺の被害拡大がなければ応急の復旧はしない。

今後の動き

いずれの被災箇所も海面上昇を含む自然環境の変化に起因するところが大きく、村として海岸線をどのように守っていくのか、復旧する場合はどのような工法を選択するのか、廃路を含めて慎重に検討していく方針。海岸保全、浸食も含めて後世に残るような施策を考える必要がある、村で方針を決定し、国や東京都、必要な関係機関に要望していく。



▲観光名所でもある羽伏浦海岸の直線道路が崩落した様子。現在は通行止めになっている



◀台風前から崩落で立入禁止となっていた和田浜海岸線は、廃道も含めて復旧方法を検討予定

暮らし

ゴミ処理

台風で何が起ったか？

台風15号、19号の被害により、村内では推計1万5700トンの災害ゴミが発生。

村でどんな対応をとったか？

交通公園を一時的に災害ゴミ置場として開放した。

今後の動き

災害ゴミのうち1万トンを村外に輸送し、7500トンを村内で処理予定。今

後、災害廃棄物処理計画を作成する予定。

空き家

台風で何が起ったか？

村内で増加している空き

家は、今回の台風被害によって問題が顕在化。空き家の損壊は周辺の家屋に二次災害を引き起こした。村内の空き家は大規模破損が本村、若郷、式根島で14件、一部破損が33件にのぼった。

村でどんな対応をとったか？

親戚など家を管理している方がいる空き家については、台風後に片付けてもらうなど対応をお願いし、連絡を取れる家庭には連絡をしたが、空き家は私物のため村が立ち入ることは困難。

今後の動き

空き家対策は災害対策としても今後進めていく必要がある、検討課題としていく。



▲1万5000トンを超す災害ゴミが発生し、台風被害の大きさを物語る

※4～9Pでご紹介した内容は、9月13日の定例会から11月25日の常任委員会までの審議内容をまとめたものです。現在までに内容が変更されたものや、審議中のもものもありません。

これからの災害・地球に向けて 私たちができること

年々、記録的な高温やゲリラ豪雨、台風の強大化、洪水、大規模な森林火災、干ばつなどの深刻な自然災害が発生しています。「昔とは違う」「異常気象が特別なものではなくなくなってしまった」、そう感じている方も、そのような訴える有識者の声も増えてきています。

一方、私たち一人一人が防災意識を高めて防災準備をしつつ、自覚を持って地球環境を考え、地球に優しい取り組みを心がけることも大事だと思います。

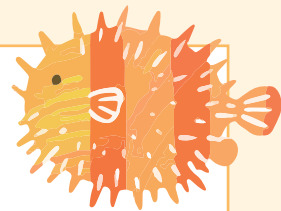
※「気候非常事態宣言」とは国や都市、地方政府などの行政機関が、気候変動への危機について非常事態宣言を行うことにより、気候変動へ政策立案、計画、キャンペーンなどの対応を優先的にとるものである。(ウィキペディアより)

新島村としても、

視察レポート

広島県福山市

11月29日・30日全国漁港漁場大会が
広島県福山市福山芸術文化ホールで開催されました。



内海フィッシャリーナ・クレセントビーチの係留施設には
たくさんの漁船とプレジャーボートが。

穏やかな海 瀬戸内の魅力

●小久保利佳

全国の漁港漁場関係者が

2000人ほど出席する
中、新島村からも東京都
漁港漁場協会会長を務める
青沼村長をはじめ、前田邦
弘議長、青沼喜六議員、前

田泉議員、小久保の4名
が参加しました。

大会では水産基盤整備
事業の予算確保に関する
提言の決議や、全国の漁
場漁港の将来展望、問題
点の取り組み事例発表が
ありました。

また会場ロビーには係留
用浮き桟橋、定置網モニタ
リングシステム、地震津波
に強い燃料タンク、漁礁、
水産土木などの業者がブー

スを出しており、最先端の
技術を展示紹介していまし
ました。
大会翌日には内海フィッシャリーナ・クレセントビーチを視察し、漁港内における漁船とプレ

レジャーボートの
輻輳防止のための
係留施設整備や、
自然と共生した親
水性の高い人工海
浜整備の展望と課
題などを聴講しま
した。

新島村とは違う
環境の中で、漁港
の活性化や人の集
客を目的とした海
浜の整備などに取
り組んでおり、異
なる観点から考え
る良い機会となり
ました。

漁場漁港大会は
全国や東京都、伊
豆諸島の漁場漁港
関係者との親睦を
深めるとともに、
今後の漁港漁場の
課題について考察
する有意義な大会
でした。

議員コラム

フルーツ王国山梨視察 ●青沼喜六



山梨でのサクランボの栽培状況

新島で農業と観光を結びつける物
は何かと思い、高級サクランボを目
をつけて荒れた畑を整備し苗を植林
した。そんな折、フルーツ王国・山
梨県でブドウ、モモの他に高級サク
ランボが話題になってる事を知り、
JAフルーツ山梨組合へ足を運んだ。
説明によるとサクランボの年間生
産量は13万トンで、他の果実に比べ
ると少ないという。しかしブドウ、
モモなどが出回る前に市場に出せる
ということから、高級サクランボの
栽培を奨励しているようだ。
新島でも飲食店との提携や、観光
集客の時期と合うような栽培も検討
したい。

9月8日、新島村に住んでいる人の誰もが今まで経験したことの無い、強烈な台風第15号に襲われました。建物や農作物に大きな被害が出ましたが、幸いにも一人の犠牲者も出さなかったことは日頃、みなさま方の台風等に対する備えが生きたのではないのでしょうか？

地球環境の悪化で、今後も予想もつかない大きな台風や水害等が発生する恐れがあると言われています。日頃の備えが災害を少なくします。身の回りを時々点検しましょう。

議長 前田 邦弘

- ◆9月17～18日 東京都教育庁へ島嶼地区小中学生の
東京オリンピックパラリンピック観戦を要望陳情
- ◆10月3～5日 東京市町村総合事務組合が市町村長・議長を対象に行われた研修に参加
- ◆10月15日～17日 東京都市町村総合事務組合理事会出席
- ◆10月27日 都立新島高校創立70周年記念式典出席
- ◆11月4日～5日 北京市友好代表団歓迎式典出席
- ◆11月11日～14日 東京都島嶼町村議長会、全国離島市町村議長全国大会、
全国的町村議会議長全国大会出席

議会に行こう！

村議会はどなたでも傍聴することができます。
議会が開かれる議場は、新島村役場庁舎の中にあります。

最近は高校生の傍聴も多くなってきました。島の過去・現在・未来を話し合う議会の雰囲気を感じ、ぜひ次世代を担う村民に一人でも多く来て欲しいと思っています。本会議の開始時のみ、開会前に入室していませんが、その後の傍聴席からの入退室は自由となりますので、議事進行に差し支えない範囲で少しでも議会を見学・傍聴していただけたら幸いです。

◆議会を傍聴するには／傍聴を希望される方は、議会開会の10分前(通常10時開会ですので9時50分)までに、議会事務局で受付をしてください。議会事務局は役場入口から右手にある階段で2階に上がり、振り返ったところにあります。受付が終わったら、2階右手奥の議場へお進みください。



議会を見よう！

ご自宅のパソコンやスマートフォンでカンタンに議会中継を見ることができます(最新議会のライブ中継はもちろん、過去の議会映像、議員ごとの答弁映像がご覧いただけます)。



スマートフォンの場合

QRコードリーダー(カメラ機能)で、左の画像を読み込むだけ！



パソコンの場合

インターネットで「新島村議会 中継」で検索！

新島村議会 中継





編集委員が地域の皆さんにインタビュー！



宮川 純さんプロフィール
1978年生まれ。一男二女の父。
生粋の式根島育ち、
みやとら商店の料理長。
式根島観光協会理事。
しきね想島会の発起人かつ団長。
趣味はスケートボード。

スピーカーズのコーナーは、「表紙は語る」でも取材させていただいた、しきね想島会代表で式根島在住の宮川純氏にお話を伺いました。

小久保 以前も足附船客待合所の「みに博物館」を表紙取材しました。想島会の活動で、未活用の公共施設に人の賑わいが宿ったり、月1浜清掃をはじめ、行政だけではできない部分も担ったりしてくれていますよね。活動の原動力は？

宮川 まず「自分たちが楽しい、知りたい」を大切にして、そこから人と繋がったり、アイデアが繋がったりしたら次の何かが形になって、それが自然と島のためになっていったら面白いし、嬉しいと思います。式根島支所と相談した上で、式根島のまい

まい井戸の隣の公園の倒木もできるところから処理していきたいと思ってます。

小久保 本当に頭が下がります。率直に、村議会や議員についてどう思われますか？

菊地 取材などで気にかけてくれて嬉しいです。若手の集まりでも「式根島発の議員って必要だよな」と話題にはなりません。議員とは意見交換というか、その前の情報交換でもいいので、できるといいと思ってます。また会議という形でなくても、何かあるときに来てもらって自然に話ができる、いいなと思ってます。

編集後記

議会だよりのフルカラー化、デザイン刷新が定着しつつある今号ではございますが、相次ぐ台風災害やそれに伴う複数回の議会・委員会審議を経ての刊行となりました。

発行が遅れて非常に心苦しいのですが、その分、9月の議会広報研修で得られた内容を反映してみました。

まず議員が重要を考える『課題』に注目して、そこから興味を持ってもらえるような紙面・分量にしていく。内容は絞っても良い。次に村民の顔と意見が見えるような取り組みをしていくところです。防災を軸に議員の仕事を考え、表紙企画とインタビュー企画を連動させてみました。ご感想をお待ちしております。

〈木村諭史〉

広報編集委員会メンバー

委員長：小久保利佳

副委員長：木村諭史

委員：前田泉

：前田寿夫

：青沼弘